

第13回合宿～童仙房

13回目の合宿は、新しいこと尽くし。開催地は、関西の軽井沢、京都府南山城村の童仙房。一部のカーナビでは、道路案内が出なかったそうですが、ともかく山奥。国道163号で木津、笠置を越えて大河原駐在所前を左折、別世界への道をたどります。初日の練習だけ参加した岸和田のみっちゃん、帰り道で、暗がりの中、もののけに手招きされて怖い思いをして帰ったとか。誰か「大自然～！」なんて言うてましたが、自給自足の生活を営む集落と茶畑の中に、農家民宿「童仙房山荘」と小学校跡地の体育館があるだけ。



お食事は、地産地消で物足りない感じがしましたが、ご飯がおいしくて、夜はお茶碗に5杯、朝は4杯、昼のカレーは山盛りにしたツワモノも居て、空気がうまいと食事もうまいのでしょう。

体育館は、ネットは装備していませんが、しっかり3面とれる優れもの。

台風一過のすぐあととただだけに、雲が多くて星空は拝めませんでした。少し歩けばホテルに遭遇。ナイトライフも自然を満喫できました。



門真からも、2時間弱で行けますから、いつもの神鍋高原に比べてドライバーの負担も費用負担も少なくお得で、スマッシュひとし君もコウモン様も絶好調。日帰り参加あり、我らがスポーツトレーナー、マジックハンドひまり先生も秘書同行で、表敬訪問。スイカの差入れ、ありがとうございました。



今回のフル参加は14名。ブリタニカのぶりんは、新婚旅行を兼ねて登場。元気もんできれいな奥さんを紹介して、幸せを見せつけた結果、車輛トラブルで四苦八苦。翌朝エンジンも掛かって幸せが手元に帰ってきました。カナさんムラさんの師弟コンビは初参加で、空いたコートにて個人レッスン(とかいジメ)を。会長も久々にコートに復活。シャトルを打って光り輝きました。



楽日の大会は、4チームに分けて童仙房杯開催。初日の夜にチーム編成とルールを決めた結果、体力のないお代官様が連続してコートに入り、ボロボロに。普段飲まないスポーツドリンクで治療しましたが、モルガンさんとの対戦はノックアウト負け。総当たりで2勝1敗が2チーム、1勝2敗が2チームと混戦。順位決定基準から、優勝は「仙」チーム。スマッシュひとし君とお代官様・裏代官が優勝賞品のくまもんバスタオルを手に入れました。



MVPは、横メリヤスさん。人一倍コートに入って、人一倍飲んで、食べて、眠って。受賞の決め手は、プレミア焼酎を差入れてくれた事ですが、ホントに2日間を楽しく過ごしてくれた二島合宿向きのお方です。



ふくちあん、シャチョー、コアラさんのレギュラーメンバーもしっかり練習に、食事に、お散歩とお楽しみいただきました。新しいこと尽くしですが、いつものメンバーがしっかり脇を固めてくれて、安定した運営で無事合宿を終えました。

来年も、童仙房？今年は、皆さんに返金できましたが、来年は、その分でお食事のグレード上げますか？ともかく、また、楽しい2日間を共有したいですね。

平成27年7月28日記

[第14回合宿～またまた童仙房](#)

Top
[トップ](#)
△

Back
[戻る](#)